

報道関係者各位

日鉄興和不動産株式会社

**関西エリア初、最上位ブランド「GRAND LIVIO (グランリビオ)」を冠する
『グランリビオ甲陽園』誕生
～「甲陽園」で7年ぶり^{※1}となる新築分譲マンション供給～**

※1. 阪急甲陽線「甲陽園」駅徒歩5分以内に所在する新築分譲マンションは7年ぶり(2020年12月MRC調べ)

日鉄興和不動産株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:今泉 泰彦)は、関西エリアでは初となる、分譲マンションブランド「Livio(リビオ)」シリーズの最上位ブランド「GRAND LIVIO (グランリビオ)」を冠する『グランリビオ甲陽園』(兵庫県西宮市甲陽園)を開発し、2021年2月5日に物件公式ホームページを開設いたしました。

■ 関西エリア初のグランリビオシリーズ『グランリビオ甲陽園』

関西屈指の住宅街として知られる「西宮七園」の一つ「甲陽園」。豊かな緑に囲まれた「大池」、その彼方には地名の由来となった「甲山」を望む閑静な街並み。この地に相応しい住まいとして、全40戸2棟構成からなる南向き中心^{※2}の低層で重厚感が感じられるフォルム。「甲陽園」エリアでは7年ぶりの供給となる新築分譲マンションとして、平均面積80㎡台の永住型レジデンス『グランリビオ甲陽園』が誕生します。

※2. 全戸40戸の内、南向き21戸、南東向き19戸



外観完成予想 CG

■この地に相応しい風景を創造する「4人の匠」

マンションのデザインにおいては、この街の景観に相応しい風景とすべく、外観・エントランスデザインを「[infix](#)」、植栽デザインを「[WA-SO design](#)」、エントランスオブジェを「[STUDIO SAWADA DESIGN](#)」の4人の匠の共演によって実現します。



■環境に配慮した「低炭素建築物」認定取得 / 「リビオ AIスマート管理」導入

自然に恵まれた住環境、これからの時代に即した住まいとして、「低炭素建築物新築等計画の認定制度」の規定を満たした「低炭素建築物」の認定を取得。家庭用燃料電池システム「エネファーム typeS※3」を採用し、環境面にも配慮した住まいとなります。

また、管理員の不在時であってもマンション入居者からのさまざまな問い合わせにAI（人工知能：言語認識技術）を活用し、スマートフォンアプリやタブレットを介して24時間365日いつでも音声対話（日本語・英語・中国語・韓国語の4か国語）で対応する「リビオ AIスマート管理」を導入します。

※3. エネファームは、ENEOS（株）、東京ガス（株）、大阪ガス（株）の登録商標です。



家庭用燃料電池「エネファーム」

■ 物件概要

所在地：兵庫県西宮市甲陽園本庄町103 番 1 の一部（地名地番）

交通：阪急甲陽線「甲陽園」駅徒歩5分

敷地面積：2,538.23㎡

総戸数：40戸

構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上5階・地下1階建

竣工時期：2022年4月上旬予定

入居時期：2022年5月中旬予定

売主：日鉄興和不動産株式会社

設計・監理：都市建築設計株式会社

施工：岩田地崎建設株式会社

『グランリビオ甲陽園』公式 HP：<https://koyoen40.nskre.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

日鉄興和不動産株式会社 広報室 担当：吉田

電話：080-8438-9224 E-Mail：mikiko.yoshida@nskre.co.jp